

前回のワークショップで出たアイデアから、萩の台第5公園で大事にしたいと思うことにシール貼り投票しました。

シール貼りアンケートの結果 (数字はシールの数)

公園でここが大事 (1人5票まで)			
項目	投票数	項目	投票数
○子どもが自由に遊べるようにする	8	○大きくなりすぎた樹木を整理する	6
○南側に木のデッキの休息場所をつくる	8	○水道を設置する	5
○使いやすいベンチやテーブルベンチを置く	7	○大人が楽しめる公園にする	3
○斜面に降りやすい小道(斜路)をつくる	7	○炊き出しのイベントができるようにする	3
○防災訓練ができるようにする	7	○かまどベンチを置く	2
○広場に芝生スペースを設ける	6	○幼児が遊べるようにする	1
○斜面の土が流れないように土留めをする	6	○季節の花や果樹を植える	1
公園の遊具の考え方 (1人1票まで)			
○アスレチックな遊びができるようにする	6	○健康づくりの器具を置く	1
【その他】			
○遊具は土管で遊ぶ、隠れ家、水の出る砂場のようなものが良い。			
○遊具設置は公園の使用目的により決めれば良い。しかし、スペースから現状は多いのでは？			

参加者の感想

- ・新しい公園が少し見えてきた
- ・具体的な案が出来てきたように感じます
- ・公園に対する思いが集約できてきた
- ・今日は前回より話を煮詰められました
- ・具体案まで詰める作業が大変そう
- ・より現実可能な方向に向かっている

- ・良い公園が出来そうな雰囲気になってきて楽しい
- ・皆さんの考える公園の基本は、同じだとわかりました
- ・我々の使う公園を自分の手で前向きに考える機会になり、大変有意義でした
- ・コミュニティの活性化に公園づくりが役に立つことを願います



第3回・第4回ワークショップのご案内

第3回ワークショップ

【日時】：平成31年2月9日(土)  
10:00~12:00頃

【会場】：ローレルコートエスタ萩の台集会所

【内容】：公園の計画案をつくろう

3回目は、2回の検討をふまえた、たたき台をもとに公園の活性化プランを具体化していきます。また、自分たちでできることや公園を育てる取り組みについても考えます。次回からでも、全部参加できなくてもかまいません。みなさんの参加を是非お待ちしております。

第4回ワークショップ

【日時】：平成31年3月3日(日)  
10:00~12:00頃

お問合せ：生駒市みどり公園課 (担当 知浦・新田)  
TEL：0743-74-1111 (代表)

※内容はワークショップの進み具合により変更になる場合もあります。  
※場所はいずれも「ローレルコートエスタ萩の台集会所」を予定しております

ワークショップの予定

第1回ワークショップ  
「公園のイエとこ・アカンとこ」  
平成30年12月22日(土) 済

第2回ワークショップ  
「こんな公園がイエな」  
平成31年1月12日(土) 済

第3回ワークショップ  
「公園の計画案をつくろう」  
平成31年2月9日(土)

第4回ワークショップ(最終回)  
「こんな公園になる！」  
平成31年3月3日(日)



寒い日が続きますが、木々たちは春の準備を進めております。体調管理に気をつけて、お過ごしください。

生駒市では、地域みなさんが身近な公園に愛着をもって利用し、将来にわたり育てるよう支援する「コミュニティパーク事業」に取り組んでいます。

去る1月12日に第2回目のワークショップが開催され、前回のワークショップで考えたイメージを「第5公園にとって何が大事か」を視点に整理しました。

今回は、これまでの検討をもとにした「たたき台」をつかって、計画案をより具体的に整理します。みなさんのご参加をお待ちしています。(4ページに案内があります)



●ワークショップとは  
みんなでワイワイと  
アイデアや意見を出し  
合い、より良い公園  
づくりを考えます。



ワークショップは子どもも大人も、だれでも参加大歓迎！  
みなさんのご参加をお待ちしております！

第2回ワークショップの様子

日時：1月12日(土) 10:00~12:00  
場所：ローレルコートエスタ萩の台集会所



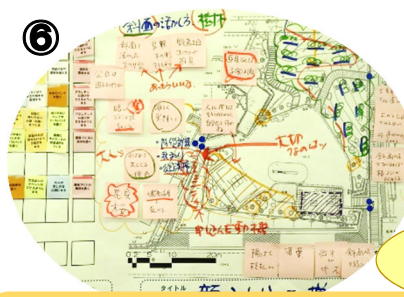
① あいさつの後、前回の内容についてニュースを使ってふりかえりました



② 子どもは自由に遊んでほしいな  
前回出たアイデアの中で公園にとって大事だと思うものについて考えました



③ グループに分かれて、まずは公園改善のポイントについて考えました



④ 今回もより良い公園づくりに向けたアイデアがたくさん出てきました



⑤ コミュニティーが大事！  
各グループで考えたことを発表し、全体で共有しました



⑥ 続いて、改善のポイントをどうしたら実現できるか考えました

気になる結果は次ページから！



# こんな公園がエエな



ワークショップで出たアイデアをまとめました

3つのグループに分かれて、シール貼りアンケートをふまえたうえで、「第5公園の改善ポイント」についてそれぞれ1人3つまで、「遊具の考え方」について、1人1つまでを各項目から選びました（左側表）。

その結果をもとに、改善ポイントの実現に向けた計画案を考えました（右側図）。

## ■公園の改善でココがポイント！ （数字は選んだ人の数）

○第5公園の改善ポイント

項目	合計
○大きくなりすぎた樹木を整理する	7
○子どもが自由に遊べるようにする	6
○南側に木のデッキの休息場所をつくる	5
○使いやすいベンチやテーブルベンチを置く	5
○斜面の土が流れないように土留めをする	4
○炊き出しのイベントができるようにする	3
○防災訓練ができるようにする	2
○季節の花や果樹を植える	2
○広場に芝生スペースを設ける	2
○斜面に降りやすい小道(斜路)をつくる	2
○水道を設置する	2
○かまどベンチを置く	1
○水はけを改善する	1

○遊具の考え方

項目	合計
○アスレチックな遊びができるようにする	7
○遊具を撤去する	3
○健康づくりの器具を置く	1
○遊具を入れ替える	1



## 公園整備の方向性 「地域の人が行きたくなる、集いitくなる公園」

- ★大切なのはコミュニティづくり！
- ★暗いじめじめしたイメージを変えたい  
明るく来やすい公園にする
- ★公園は遊ぶだけではない。遊具がなくても子供は遊ぶ
- ★大人がわざわざ出てくる公園にしよう
- ★地形などの特色をうまく活かしてエリアごとに考えよう

### 斜面のみどりを見直す

- 樹木で見通しが悪い。斜面の木がなければサクラ、フジがよく見える
- 樹木の枝払いをする
- 斜面はシガラを入れて植栽する。斜面の木を低木や中木に入れ替える。その間に小道をつくる
- 下からの眺望を考えて、草花を植える。段々の花壇にする
- 水田づくりもできる
- 野鳥が来る公園にする

### 南側の利用

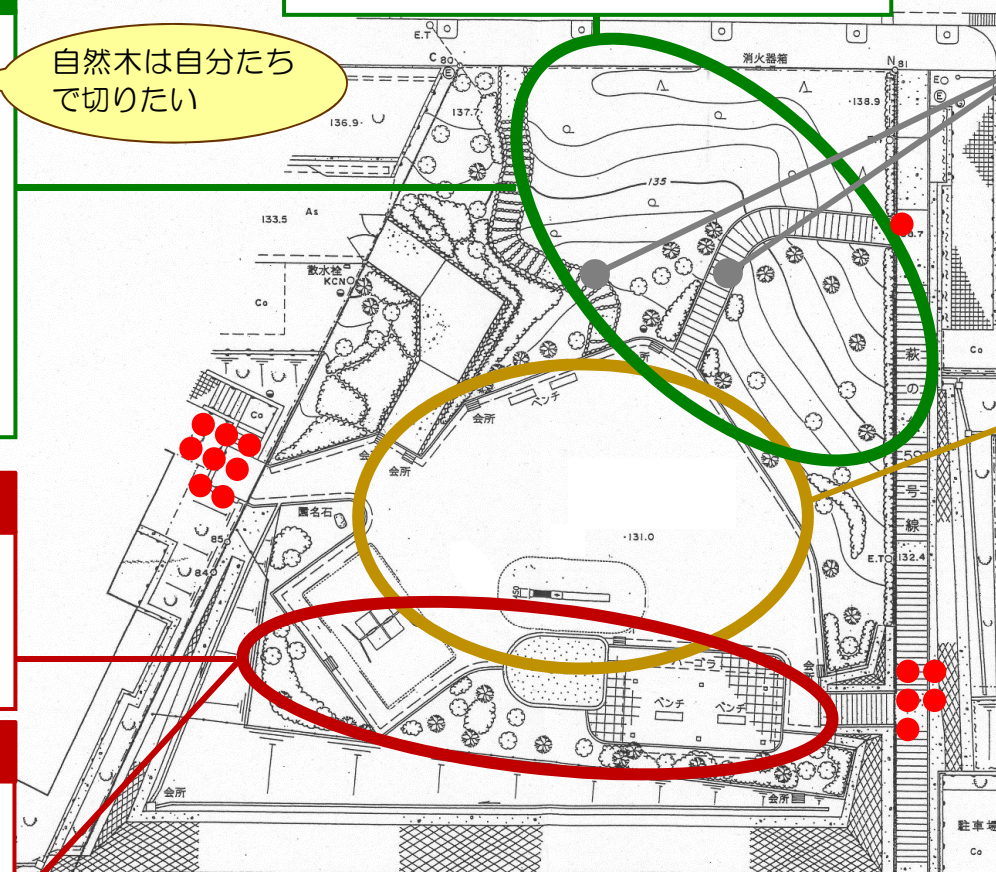
- 花見をする
- 防災訓練や秋祭り、公園掃除でコミュニティづくりをする
- 自由に使えるようにする

### 南側の改善

- 自然素材でハードな面（硬めの舗装）にする
- 南西角植栽地にデッキ、テーブルベンチ、東屋などを設置する
- フジ棚はのこす
- フジをとり、日かげ棚にする
- 木を伐採し、明るくなる
- 健康遊具を並べる
- 水道はほしい

ハチの巣注意

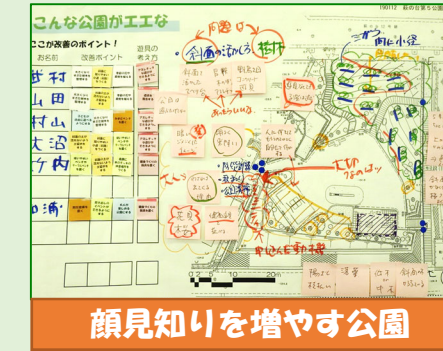
自然木は自分たちで切りたい



## 各グループで考えた案



芝生と「なんでもエリア」



顔見知りを増やす公園



スローパーク

### 斜面で遊ぶ

- 斜面の木を切って、アスレチックにする。冒険木のぼりアスレチックなど
- 切った木をつかって遊具を作る
- 斜面は芝生に。土を入れて斜面すべり復活
- 斜面を活かしたすべり台、コンクリート遊具などを設置する



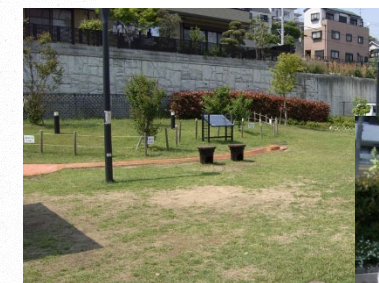
### 階段の改善・撤去

- 階段を撤去する。もし、撤去にお金がかかるなら有効利用をする
- 階段をすべり台など遊具に変える
- 手すりを東側階段から西側階段につけかえ、北側の出入口とする

### 広場の改善

- 遊具を撤去し、広場をひろげる
- ボール（遊び）をする
- 広場を芝生エリアにする

芝生は自治会で管理しよう



### 全体的に

- 大人は、本を読む、日なたぼっこ、話をする
- ベンチは背もたれ付きとかまどベンチにする

●は参加者がどこの出入口を利用しているか。（数は人数）